市役所へごあんない

各課の分掌事務 ⑤

建設課

建設課は、七・一七水害、八・二八水害と続いた災害のあと始末と、立遅れている道路事業の整備、さらに激化する都市化現象に対する都市計画の推進など、山積する数多くの問題をかかえている市政の現業部門を、課長以下三十一名で担当しています。

業務係

建設課の庶務係で、課全体の書類や補助事業の書類作成、失業対策事業の賃金支払いなどを処理しています。

土木係

道路、橋、土砂、側溝、水路などの維持管理、新設改良、舗修など、市民生活に密着した仕事を担当している係です。

従って苦情、要望などが集中するのも土木係です。

現在、市道の総延長は約四百二十七キロメートルですが、このほとんどが砂利道で、舗装の延長はわずか五千八百八十一メートル、全体の一、三七パーセントにしか当たりません。市の重要施策として、舗装の推進があげられたのは当然なことで、四十三年度中に約二千万円の予算で舗装工事を行なうことにしています。

二千万円といっても、一万円の工事費がかかりますので主要な道路の舗装を終えだけでも相当長い年月を要する見込みですが、毎年財政の許す限りこの工事費を増額して舗装を進めていく予定にしています。

側溝、排水路の整備は下水道整備とともに、生活環境の向上に欠かせない問題ですが、予算がとても追いつけないというのが現状です。もちろん側溝の整備といっても道路保護のために設置するものをたてまえとして推進しているのですが、一町内には十万円の工事費を投入しても金町内（九十芝）で一千万円近い金額になり、苦しんだ最大の原因となっています。

災害復旧工事は、四十二年度、四十三年度、四十四年度の大きな仕事になっています。

この工事は災害のため被害のあった公共施設、たとえば、道路、橋、水路などを原形にもどすことがたてまえですが、実際は原形以上に改良の手が加えられるのが普通です。

被災した個所、一カ所について工事費が十万円以三分の二の補助金がありますが、十万円以下のものは、一部国の融資を受けるだけで市の税金でまかなわれるものです。

この十万円以下の工事だけでも、四十二年度中には、約二百の所も行なっています。

土木係は、以上のような工事について、現地を調査し、設計し工事の監督もするという技術者を中心にさせはいいです。

この外、失業対策事業の仕事も分担し、現在百二十名におよぶ就労者の作業割り当てや現場の監督を行ない、また道路補修、除雪などのため、モータグレーダー、ベーロー、ダンプトラック、失対事業のための小型トラックなどを管理運行しています。

建築係

建築係は、学校とか、市営住宅などの建設の担当係です。

市全体の住宅政策は、民生課が担当していますが、建設課の建築係は現場担当ということになります。建築技術、資材など新しいものがつぎつぎと開発されている現情ですので、公共施設の建設に当たっての苦労も一手に引き受けているわけです。

また、一般住宅の新改築に必要な確認申請の受付けも建築係が行ないます。

都市計画係

市の都市計画は、昭和二十八年に建設大臣の認ぎと開発されていますが、住みよい郷土建設を目標にして、新しい計画を描く中です。

現在よりも約十五年位先の新津市の在り方と予想して、用途地域と街路計画を定めることにしていますが、この計画も決まり次第お知らせする予定です。

都市計画係は、こうした都市計画の調査や事業を係長以下三名で担当しています。

下水道係

市の下水道は、下水道事業に切りかえて各家庭のし尿の処理まで行なう計画を進める方針です。

下水道の工事は膨大な事業費（今年のヒューム管で理殺工事は一メートル当たり約十万円）を必要とします。この中で、市の財政状態によって左右されることは当然ですが、なかなか計画どおりには進まないのが現状です。

市の下水道は、下水道事業費に切りかえる工事を行なっています。

今年の工事は、大体税務署付近まで、市の計画ですが、来年度は水町一丁目までではどうしても実施したい予定です。

市の下水道の全体計画は、能代川と国鉄路線に囲まれた中央部を中部排水区、山谷方面を西部排水区、新町方面を東部排水区、秋葉一田家方面を南部排水区として、これから計画的に実施することになっていますが、現在行なっている工事は中部排水区です。

市の現在の事業は、都市下水路事業ということで、雨水と一本だけの処理を目標にしているものですが、米年度からは公共下水道事業に切りかえて、下水道事業費（今年のヒューム管理殺工事は一メートル当たり約十万円）を必要とします。この中で、市の財政状態によって左右されることは当然ですが、なかなか計画どおりには進まないのが現状です。

以上が建設課の仕事の内容ですが、各係ごとの担当できない重要な仕事がほかにもまだあります。

新津市が当面かかえている大きな問題として、能代川の改修、新潟新津間の交通事情の緩和がそれです。

これらは いずれも県事業として実施されるものですが、地元市の協力なしではできない重要な問題ですから、市では、各係のほかにそれらの処理に当たる人員を配置しています。

能代川の改修は、この七、一七水害、八、二八水害の後大きな問題として浮かびあがってきたもので、前にも広報でお知らせしてきましたとおり、今まで一秒間に三百五十トン流せるようにしようという計画を、二千三百トン流せるまでに、生活の安全のためにも、生活環境の向上のためにも、市としても県に強く協力するための体制をとっています。

新津バイパスの建設のためには膨大な公共用地を必要とし、この買収交渉は、大変な仕事ですが、市としても県に強く協力するための体制をとっています。

これから能代川の改修、新潟バイパスの建設は、県事業で行なわれることになるものと思われます。

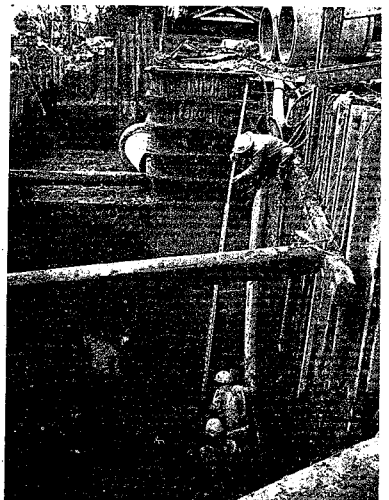
新潟新津間の交通事情は、新潟から亀田までは国道四十九号線として国が直接道路を設けることになり、用地買収が進められているとのことですが、亀田から新津までは、新津バイパスとして県事業で行なわれることになっており、いろいろ問題はありますが、亀田から新潟までは、県事業で行なわれることになるものと思われます。

放射四号線は、新潟から亀田までは国道四十九号線として国が直接道路を設けることになり、用地買収が進められているとのことですが、亀田から新津までは、新津バイパスとして県事業で行なわれることになるものと思われます。

旧館二階の建設課

柄目木地内の舗装工事

田家川の災害復旧



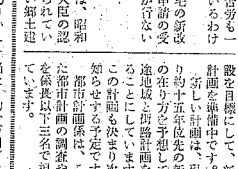
下興野地内の下水管埋設工事現場

下興野地内県道下の下水道吐出口

防寒衣料荷そろい
今ならこんなに安値で！
紳士婦人ヤッケ……650円
紳士婦人キルトアノラック……890円
紳士ラッシュコート……2,950円
テトロン100%紳士トレンカー（スキーズボン）1,950円
宝屋百貨店
スーパー宝屋・駅前 電話（02502）2－0231
クレジット宝屋・栄町 電話（02502）2－0225

年賀状・印刷承ります
チラシ、伝票、資料、文集、新聞
タイプ印刷・オフセット印刷・活版印刷・写真製版・写植・製本
㈲新津プリント社
代表取締役　松井直政
新津市本町3-16-16　電話（02502）2－0883

CASUAL
色彩にあふれた
コート・上下服・スーツ
DUFFLECOAT
RAGLANCOAT
MEN'S LADY'S いちだ
新津市本町2　電話（02502）2－0618

あなたが音を支配するSEA
お好みの音が自由自在、リスニング、ルームの音場補正は完璧

MODEL SEA 100
自由価格 ¥19,900
ビクター
レコード・ステレオ・カラーテレビ・テープレコーダー
ミュージックショップ
ヨコヤ
新津市本町2（駅前通）電話（02502）2－0201・2－4487